

## 5. 科学教育の普及・啓発助成金の使用計画書

(助成金の対象経費は、会場費、印刷費、教材費、工具備品費、旅費、講師料等。

本財団からの助成金が事業全体の一部の場合には、全体の収支計画書を併記のこと。)

## 収支計画 (参考例)

項 目	金 額
1. 収入の部	
① 東京応化科学技術振興財団助成金	300,000 円
② 参加費 @500 円×50 名	25,000 円
合 計	325,000 円
2. 支出の部	
① 会 場 費 会場借料 31,500 円、備品借料 10,500 円	42,000 円
② 印 刷 費 テキスト 42,000 円、案内書等 21,000 円	63,000 円
② 教 材 費 ペットボトルロケットキット (〇〇セット) 80,000 円、 模型飛行機 40,000 円	120,000 円
③ 工具備品費 ペンチ等 21,000 円	21,000 円
④ 講 師 料 (2 名)	20,000 円
⑤ 謝 金 (アルバイト 7 名)	35,000 円
⑥ 旅 費	16,000 円
⑦ 通信運搬費	8,000 円
合 計	325,000 円

\*事業において複数のテーマを行っている場合には、それぞれのテーマ毎に支出計画を立てた後、総合計して下さい。

\*本財団からの助成金を事業全体の一部に使用する場合には、全体の収支計画を記載した上で、当該助成金を割り当てる項目がわかるようにして頂くか、又は、欄外に以下の例文を参考に助成金の使途を明記して下さい。

例：助成金 30 万円は、印刷費\*\*万円、教材費\*\*万円、旅費\*\*万円…に充当予定